



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 モリタホールディングス

コード番号 6455 URL <http://www.morita119.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 正博

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理サービス本部長 (氏名) 金岡 真一

TEL 06-6756-0105

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	39,106	7.2	2,428	61.7	2,501	52.0	1,062	12.7
23年3月期第3四半期	36,490	3.0	1,501	31.1	1,645	36.3	942	925.8

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,243百万円 (116.1%) 23年3月期第3四半期 575百万円 ( % )

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第3四半期	23.81	
23年3月期第3四半期	21.11	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	75,043	34,220	44.0
23年3月期	71,765	33,429	44.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 32,998百万円 23年3月期 32,234百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期		5.00		5.00	10.00
24年3月期(予想)				11.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	62,000	3.8	4,500	3.7	4,700	1.9	2,400	7.6	53.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	46,918,542 株	23年3月期	46,918,542 株
期末自己株式数	24年3月期3Q	2,310,300 株	23年3月期	2,302,973 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	44,611,719 株	23年3月期3Q	44,633,507 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興の動きが見えつつあるものの、世界経済の減速や円高・株安の長期化による企業収益の悪化が懸念される等、先行きは引き続き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは、積極的な営業展開に加え、原価低減の推進を図るとともに、新製品の開発に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、防災事業及び自転車事業の業績が好調に推移したことにより、売上高は39,106百万円（前年同四半期比2,616百万円増、7.2%増）、営業利益は2,428百万円（前年同四半期比926百万円増、61.7%増）、経常利益は2,501百万円（前年同四半期比855百万円増、52.0%増）、四半期純利益は1,062百万円（前年同四半期比119百万円増、12.7%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ①消防車輛

消防車輛事業は、前年度に寄与した補正予算関連の減少を補うべく、営業努力により受注を確保し、売上高は17,423百万円（前年同四半期比0.6%減）となりました。

#### ②防災

防災事業は、パッケージ型自動消火設備「スプリネックス」の好調な販売に加え、消火器の法令改正に伴う需要の増加もあり、売上高は11,561百万円（前年同四半期比25.5%増）となりました。

#### ③産業機械

産業機械事業は、東日本大震災に係るがれき処理に伴う需要の増加もあり、売上高は2,507百万円（前年同四半期比18.5%増）となりました。

#### ④環境車輛

環境車輛事業は、東日本大震災の影響による自動車メーカーからのシャシー供給遅延に伴う生産活動の遅れも解消されつつあり、売上高は5,385百万円（前年同四半期比4.2%減）となりました。

#### ⑤自転車

自転車事業は、高付加価値商品の拡販に注力した結果、引き続き好調に推移し、売上高は2,228百万円（前年同四半期比11.2%増）となりました。

当社グループの売上高及び利益は、消防車輛事業の官公庁向け売上高の占める割合が高いこと等から、第4四半期に偏る傾向にあります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (財政状態の分析)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は75,043百万円（前連結会計年度末比3,278百万円の増加）となりました。

流動資産は、38,573百万円となり3,663百万円増加しました。これは主に、たな卸資産の増加4,616百万円の一方で、受取手形及び売掛金の減少1,547百万円によるものです。

固定資産は、36,470百万円となり385百万円減少しました。うち有形固定資産は、29,193百万円となり12百万円減少し、無形固定資産は、1,648百万円となり360百万円減少し、投資その他の資産は、5,628百万円となり12百万円減少しました。

流動負債は、23,414百万円となり2,562百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加2,409百万円、短期借入金の増加577百万円の一方で、未払法人税等の減少765百万円によるものです。

固定負債は、17,408百万円となり75百万円減少しました。

純資産は、34,220百万円となり791百万円増加しました。これは主に、四半期純利益の計上による増加1,062百万円、剰余金の配当による減少446百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の44.9%から44.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ187百万円増加の6,561百万円となりました。なお、当四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、854百万円の収入（前年同四半期は1,849百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,074百万円の計上、売上債権の減少額2,385百万円、仕入債務の増加額2,279百万円の一方で、たな卸資産の増加額4,624百万円、法人税等の支払額1,973百万円等によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,154百万円の支出（前年同四半期は414百万円の収入）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出986百万円、貸付けによる支出306百万円等によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、491百万円の収入（前年同四半期は997百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純増減額579百万円、長期借入れによる収入448百万円の一部で、長期借入金の返済による支出100百万円、配当金の支払額420百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月10日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、平成24年1月31日公表の「業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照下さい。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,433	6,579
受取手形及び売掛金	19,212	17,664
商品及び製品	1,753	1,971
仕掛品	3,209	6,712
原材料及び貯蔵品	2,690	3,586
その他	1,679	2,120
貸倒引当金	△68	△60
流動資産合計	34,909	38,573
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,842	6,555
機械装置及び運搬具（純額）	1,349	1,290
土地	20,525	20,910
建設仮勘定	147	168
その他（純額）	341	268
有形固定資産合計	29,205	29,193
無形固定資産	2,009	1,648
投資その他の資産		
その他	5,702	5,693
貸倒引当金	△61	△64
投資その他の資産合計	5,640	5,628
固定資産合計	36,855	36,470
資産合計	71,765	75,043

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,995	15,405
短期借入金	—	577
1年内返済予定の長期借入金	2,012	2,002
未払法人税等	1,525	760
賞与引当金	821	468
役員賞与引当金	110	67
製品保証引当金	278	275
災害損失引当金	30	16
その他	3,077	3,842
流動負債合計	20,852	23,414
固定負債		
長期借入金	10,556	10,896
退職給付引当金	1,691	1,796
役員退職慰労引当金	207	158
その他	5,028	4,556
固定負債合計	17,483	17,408
負債合計	38,335	40,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,746	4,746
資本剰余金	3,743	3,743
利益剰余金	26,627	27,242
自己株式	△1,036	△1,039
株主資本合計	34,080	34,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△195	△122
繰延ヘッジ損益	△100	△19
土地再評価差額金	△1,428	△1,176
為替換算調整勘定	△121	△375
その他の包括利益累計額合計	△1,845	△1,693
少数株主持分	1,194	1,221
純資産合計	33,429	34,220
負債純資産合計	71,765	75,043

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	36,490	39,106
売上原価	27,502	28,924
売上総利益	8,987	10,181
販売費及び一般管理費	7,485	7,752
営業利益	1,501	2,428
営業外収益		
受取利息	7	11
受取配当金	79	64
受取賃貸料	74	72
持分法による投資利益	49	51
その他	159	123
営業外収益合計	370	323
営業外費用		
支払利息	180	181
賃貸費用	20	30
その他	26	38
営業外費用合計	227	250
経常利益	1,645	2,501
特別利益		
固定資産売却益	4	6
貸倒引当金戻入額	67	—
投資有価証券売却益	386	—
関係会社株式売却益	26	—
その他	7	—
特別利益合計	491	6
特別損失		
固定資産除売却損	32	15
投資有価証券評価損	276	392
特別退職金	296	—
災害による損失	—	25
その他	32	—
特別損失合計	638	433
税金等調整前四半期純利益	1,498	2,074
法人税等	561	974
少数株主損益調整前四半期純利益	936	1,100
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△5	38
四半期純利益	942	1,062

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	936	1,100
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△237	71
繰延ヘッジ損益	△60	81
土地再評価差額金	—	251
為替換算調整勘定	△62	△261
その他の包括利益合計	△361	143
四半期包括利益	575	1,243
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	581	1,213
少数株主に係る四半期包括利益	△5	30

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,498	2,074
減価償却費	1,001	925
のれん償却額	8	74
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△68	△5
受取利息及び受取配当金	△87	△76
支払利息	180	181
持分法による投資損益 (△は益)	△49	△51
有形固定資産除売却損益 (△は益)	28	8
投資有価証券売却損益 (△は益)	△386	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	276	392
関係会社株式売却損益 (△は益)	△26	—
売上債権の増減額 (△は増加)	8,252	2,385
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,766	△4,624
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,134	2,279
その他	△938	△673
小計	3,788	2,890
利息及び配当金の受取額	93	75
利息の支払額	△127	△138
法人税等の支払額	△1,905	△1,973
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,849	854
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△346	△986
有形固定資産の売却による収入	363	136
無形固定資産の取得による支出	△58	△33
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	416	—
関係会社株式の売却による収入	150	—
貸付けによる支出	△6	△306
貸付金の回収による収入	3	2
その他	△104	34
投資活動によるキャッシュ・フロー	414	△1,154

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,460	579
長期借入れによる収入	3,000	448
長期借入金の返済による支出	△100	△100
自己株式の取得による支出	△10	△3
配当金の支払額	△420	△420
少数株主への配当金の支払額	△3	△4
その他	△4	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△997	491
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,266	187
現金及び現金同等物の期首残高	4,976	6,373
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,242	6,561

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	自転車	
売上高						
外部顧客への売上高	17,535	9,212	2,115	5,621	2,004	36,490
セグメント間の内部売上高又は振替高	337	162	1	361	—	861
計	17,873	9,375	2,117	5,982	2,004	37,351
セグメント利益又は損失(△)	1,657	223	△161	26	△212	1,534

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,534
セグメント間取引消去	0
棚卸資産の調整額	△32
四半期連結損益計算書の営業利益	1,501

## 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	自転車	
売上高						
外部顧客への売上高	17,423	11,561	2,507	5,385	2,228	39,106
セグメント間の内部売上高又は振替高	235	280	0	266	—	783
計	17,658	11,842	2,507	5,652	2,228	39,889
セグメント利益又は損失(△)	1,380	883	△29	95	101	2,430

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,430
セグメント間取引消去	4
棚卸資産の調整額	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	2,428

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 1 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	17,213	+1.5
防災	4,653	+9.7
産業機械	2,507	+18.5
環境車輛	5,571	△3.6
自転車	172	△15.8
合計	30,118	+2.8

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は、販売価格によっております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	26,292	+10.0	15,295	△1.6
防災	4,255	+35.3	1,372	+7.1
産業機械	4,493	+108.1	4,292	+119.2
環境車輛	6,576	+5.7	2,383	+44.1
合計	41,619	+17.5	23,344	+14.2

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 防災事業の防災機器部門及び自転車事業は見込生産を行っているため、上記の実績には含まれておりません。

## 3 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	17,423	△0.6
防災	11,561	+25.5
産業機械	2,507	+18.5
環境車輛	5,385	△4.2
自転車	2,228	+11.2
合計	39,106	+7.2

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。